

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

■ マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、中国による追加金融緩和観測を背景にグローバルにリスク回避の動きが後退したことから、対ドルでレアルが急伸。一時4.01台後半までレアル安が進行する局面も見られたが、引けにかけては一転してレアル買いが優勢となり、3.93台前半で取引を終えた。中国人民銀行は29日、市中銀行に課す預金準備率を0.5%引き下げる公表。中国の李克強首相は5日からの全国人民代表委員会(全人代)において、2016年の成長率目標を6.5-7.0%と、15年目標の7.0%前後よりも低く設定すると報じられている。今回の伝統的な金融緩和策の実施は、中国が成長促進を重視していることを示唆しているが、依然として預金準備率が高水準に維持されていることから、マーケットでは中国による追加利下げへの期待感が強まっている。リスクセンチメントの改善から米ダウ平均株価も前日比2.1%高と堅調な反応を示すと共に、ボベスパ指数も前日比3.1%高へ上昇した。

ブラジル中銀が29日に公表した週次サーベイによると、年末の成長率見通しは前週の3.40%減から7週連続の下方修正となる3.45%減となった。一方、インフレ率(IPCA)見通しは7.62%から7.57%へ若干の改善を見せた他、ドルレアル相場見通しも4.36から4.35へ僅かながらレアル高方向へ修正された。然しながら、ブラジル経済の見通しは依然として厳しいものとなっている。

■ マーケットデータ

Indicator		Unit	2月29日	3月1日	前日比	2月1日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	4,0159	3,9341	-0,0818	3,9636	-0,0295
	対円	JPY	28,05	29,03	+0,98	30,53	-1,50
	対ユーロ	BRL	4,3686	4,2755	-0,0931	4,3177	-0,0422
円	対ドル	JPY	112,69	114,01	+1,3200	120,99	-6,9800
	対ユーロ	JPY	122,53	123,90	+1,37	131,74	-7,84
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index		42.794	44.122	+1.328	40.570	+3.552
CDS Brazil 5yrs (クレジット・フルストップ)	bps		459,6	450,2	-9,4	473,2	-23,0
Brazil 10yrs Gov. Bond	%		16,06	15,85	-0,21	15,94	-0,09
DI Future Apr17 (金利先物)	%		14,23	14,05	-0,18	14,56	-0,51
3 Months US Dollar Libor	%		0,633	0,633	+0,000	0,619	+0,014
CRB Index (国際商品指数)	Index		163,2	163,9	+0,7	163,5	+0,4

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

